



国立大学法人

長崎大学
NAGASAKI UNIVERSITY

平成23年 4月 8日

東北地方太平洋沖地震における長崎大学の支援について

⑳

東北地方太平洋沖地震の支援のための長崎大学の活動状況について、別紙のとおりお知らせします。

【問い合わせ先】

長崎大学広報戦略本部 Tel : 095-819-2868

東北地方太平洋沖地震における長崎大学の状況について

長崎大学が4月1日～4月7日に実施した東北地方での支援活動等について公表します。

【4月1日～4月7日の動き】

●緊急ひばくしゃ医療対応

長崎大学は福島県立医科大学を拠点に「緊急ひばくしゃ医療対応の活動を実施しております。

4月1日～4月7日の期間に実施した主要な支援活動は、以下のようなようになります。

- ・4月2日 片峰茂学長が福島県立医科大学を訪問し連携協定を締結。
- ・4月2日 片峰茂学長など、福島県立医大で開催された「放射線影響研究機関協議会」に参加。
- ・4月4日 高村昇教授が福島県の対応チームに合流。
- ・4月5日 熊谷敦史助教が帰崎。
- ・4月5日 吉田浩二（看護師）が福島県の対応チームに合流し、廣島陽子（看護師）と交代。

●地域医療支援について

長崎大学は長崎県及び長崎市と連携し、4月3日から、福島県南相馬市を中心に在宅（巡回）診療を行っています。当面の活動期間は2カ月程度を予定しています。

- ・4月3日 安岡彰教授（医師）、齋藤俊行教授（歯科医師）、鉦打健（看護師）が福島県入りし、福島県、長崎県、長崎大学、長崎県医師会、福島県立医科大学、自衛隊、消防機関など約50人で全体打ち合わせ
- ・4月4日 在宅（巡回）診療活動を開始

●支援活動報告会の開催

- ・4月6日 山下俊一医歯薬学総合研究科長、山本太郎教授（熱帯医学研究所）の支援活動報告会を良順会館「ボードインホール」で実施。

●長崎大学の寄付金受付状況

3月19日から開始しました「東日本大震災」寄付金受付状況についてご報告します。

4月7日までに学内外の個人からの寄付を含め985件、676万152円をお寄せいただきました。このうち、寄付金の使途を「日本赤十字社を通じての被害者のための支援」と指定した金額は133万5000円でした。なお寄付金の受付期間は4月28日までです。

●その他

鈴木基 助教（熱帯医学研究所）

- ・東北大学医学系研究科微生物学分野からの要請で、宮城県仙台市、本吉郡南三陸町などで、東北地方の避難所における感染症予防指導とモニタリングシステムの構築活動を実施。

奥村 順子 准教授（熱帯医学研究所）

- ・HuMA（災害人道医療支援会）の要請を受け、4月2日から、宮城県志津川Bayside Arena（被災者1500名）およびその周辺地域において、①被災者医療支援における調剤、薬剤管理、②HuMAが現地にて立ち上げた赤ちゃん一時避難プロジェクト活動を実施（4月13日までの予定）